

健康・福祉

《緊急促進臨時特例交付金制度にともなう予防接種のお知らせ》
子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン
小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します

市では、平成24年3月31日まで、子宮頸がん予防ワクチンおよびヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を「市が行政措置として行う法定外の予防接種」(※)と位置づけ、接種費用の全額を助成します。子宮頸がんは、生命はもろること、妊娠や出産の可能性まで奪ってしまうことのある病気です。

子宮頸がんの原因となる「発がん性HPV」は性交渉により感染します。10代で接種すると効果的です。ただし、ワクチンだけでは子宮頸がんを100%予防することはできないため、将来は子宮頸がん検診が大切です。

ヒブと肺炎球菌が原因となる感染症は肺炎や敗血症などいくつかありますが、特に細菌性髄膜炎は重症化しやすく、後遺症(てんかん、難聴、発達障害など)が残るなど命にかかわる場合もあります。

※ヒブ(Hib)とは、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌の略語で、頭文字をとってヒブ(Hib)といいます。

※法定外の予防接種とは、定期接種と異なり、希望により接種を受けられるもので、法律上の接種義務はありません。

●助成期間

平成24年3月31日まで

●対象者および受け方

【子宮頸がん予防ワクチン】

○対象

中学1年生(13歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子

○受け方

3回接種(初回、初回接種から1か月後、初回接種から約6か月後) ※特例措置(平成23年度のみ) 高校2年生(17歳相当)の方は、平成23年9月30日までに、1回または2回の接種を行った方のみ助成の対象となります。

【ヒブワクチン】

○対象

生後2カ月～4歳児

○受け方

- ・生後2カ月以上7カ月未満で開始する場合(4回接種)
 - ↓4～8週の間隔で3回接種し、1年後に1回接種
 - ・生後7カ月以上12カ月未満で開始する場合(3回接種)
 - ↓4～8週の間隔で2回接種し、1年後に1回接種
- ・1歳以上4歳で開始する場合
 - ↓1回接種



【小児用肺炎球菌ワクチン】

○対象

生後2カ月～4歳児

○受け方

- ・生後2カ月以上7カ月未満で開始する場合(4回接種)
 - ↓27日以上の間隔で3回接種し、3回目の接種後60日以上の間隔

●予防接種を受けることができない方

子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン
明らかに発熱している方		
重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方		
本剤の成分に対して過敏症をおこしたことがある方	本剤の成分または破傷風トキソイドによってアナフィラキシーをおこしたことが明らかな方	本剤の成分またはジフテリアトキソイドによってアナフィラキシーをおこしたことが明らかな方
上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある方		

※ いずれか一つでも該当する方は接種を受けることができません。

●予防接種を受ける際に注意を要する方

子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン
心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気、発育障害などの基礎疾患のある方		
予防接種を受けた後に、2日以内に発熱のみられた方	予防接種を受けた後に、2日以内に発熱のみられた方および全身性発疹などのアレルギーを疑う症状をおこしたことがある方	
過去にけいれんの既往がある方		
過去に免疫不全の診断がなされている方および近親者に先天性免疫不全症の方がいる方		
血小板減少症や凝固障害を有する方	本剤の成分または破傷風トキソイドに対して、アレルギーをおこす恐れのある方	本剤の成分またはジフテリアトキソイドに対して、アレルギーをおこす恐れのある方
妊婦または妊娠している可能性のある方		

- ・生後12カ月～15カ月(満1歳～1歳3カ月)の間に1回接種
- ・生後7カ月以上12カ月未満で開始する場合(3回接種)
 - ↓27日以上の間隔で2回接種し、2回目の接種後60日以上の間隔で生後12カ月(満1歳すぎ)に1回接種

- 1歳以上2歳未満で開始する場合
↓60日以上の間隔で2回接種
- 2歳以上4歳で開始する場合
↓1回接種

● 申込方法

- 各医療機関に事前に予約をしてから受けましょう。

● 接種時に必要なもの

- 必ず親子(母子)健康手帳をご持参ください。忘れると受けられませので、ご注意ください。

● 健康被害について

- 行政措置の法定外予防接種となりますので、万が一健康被害が起きた場合は、大田原市予防接種事故災害補償規則により対応いたします。

● 接種後の注意事項

- 予防接種を受けた後、30分程度は医療機関で様子をみましましょう。
- 接種当日の激しい運動は避けましょう。
- 接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすらないようにしましょう。
- 接種後、接種した部位に異常な反応がおきた場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
- 予防接種を受ける間隔に注意しましょう。

■ 問い合わせ

健康政策課健康危機対策係
TEL (23) 8975



子宮頸がん予防ワクチン・ヒブ・小児用肺炎球菌
予防接種委託医療機関一覧



※ 予防接種を受ける場合は医療機関へご予約ください。

No	医療機関名	所在地	電話番号	子宮頸がん	ヒブ	小児肺炎球菌
1	青柳医院	中央 2-1-2	(22) 21222	○	○	○
2	赤羽胃腸科外科肛門科医院	城山 2-5-29	(23) 11311	○	○	○
3	阿部内科	佐久山 2018	(28) 0053	○	○	—
4	磯外科小児科医院	浅香 3-3711	(22) 2601	○	○	○
5	大田原赤十字病院	住吉町 2-7-3	(23) 1122	○	○	○
6	鎌田浅香医院	浅香 3-3578	(22) 2703	○	○	○
7	木戸内科クリニック	美原 2-2831-153	(20) 3200	○	—	—
8	国際医療福祉大学クリニック	北金丸 2600-6	(24) 1001	△ (高校生のみ)	—	—
9	小林内科外科医院	富士見 1-1606-265	(23) 8870	○	○	○
10	高橋医院	滝沢 355	(28) 1151	○	○	○
11	高橋外科医院	住吉町 1-11-20	(22) 2624	○	○	○
12	長嶋医院	下石上 1246	(29) 0050	—	○	○
13	なす療育園	北金丸 2600-7	(20) 5100	○	○	○
14	橋本内科クリニック	元町 1-2-14	(22) 2220	○	○	○
15	藤田医院	下石上 1792-2	(29) 0010	○	○	○
16	増山医院	小滝 1107-6	(22) 2336	○	—	—
17	松井医院	城山 1-2-3	(22) 2067	○	○	○
18	吉成小児科医院	新富町 2-1-22	(22) 2412	○	○	○
19	増山医院	佐良土 861	(98) 2008	○	○	○
20	江部医院	黒羽向町 60	(54) 0013	○	○	○
21	車田医院	大豆田 457-24	(54) 0062	○	○	○
22	くろばね齋藤醫院	黒羽田町 612	(54) 0031	○	○	○
23	益子医院	大久保 266	(59) 0835	○	—	—
24	益子クリニック	黒羽田町 827	(54) 2727	○	○	○